



# おやつ カンパニー

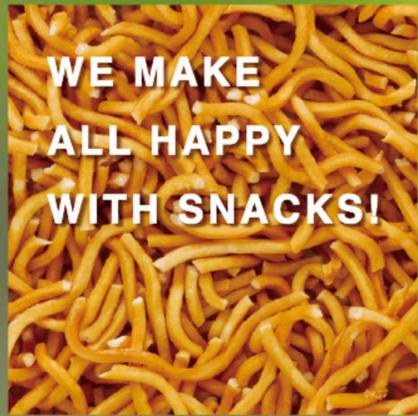


## COMPANY PROFILE

会社案内

株式会社 **おやつカンパニー**

〒515-2592 三重県津市一志町田尻428-1  
TEL:059-293-2233 FAX:059-293-5911  
[www.oyatsu.co.jp](http://www.oyatsu.co.jp)



私たちは、「おやつ」を事業ドメインとし、  
“おやつ文化”を創造する企業であり続ける宣言も込めて、  
1993年に現在の「おやつカンパニー」へと社名を変更しました。

いままでも、そして、これからも。  
私たちおやつカンパニーは、  
常識にとらわれない、遊びゴコロあふれる発想で  
たっぷり、たのしい、「おやつ」を創り続け、  
みなさまにワクワクと夢をお届けする  
「おやつ文化」を創造してまいります。



## TOP MESSAGE

心を、ひとつに。

先輩方から受け継いだバトンと共に、  
全社員が**ONE TEAM**になって  
前に進む。

代表取締役社長 横山 正志



1959年、創業者が即席めんの日干し工程で出てしまう麺のカケラを“もったいない”と思ったことがきっかけで誕生した「ベビースターラーメン」。

いつでもどこでも食べられるラーメンのお菓子「ベビースター」は、固定概念にとらわれることなく、お客様の声に寄り添い、ひたむきに挑戦・進化することで発売から65年以上もの長きにわたり愛され続けるブランドに成長しています。

私たちおやつカンパニーは、「たっぷり、たのしい、“おやつ”と“夢”の創造」を経営理念に、この「ベビースター」という誰もが知るロングセラー商品を核とし、遊びゴコロあふれるユニークな発想でイノベーションを重ね、おやつ文化を築き上げてきました。

これは弊社に脈々と受け継がれる「全員経営」の精神により、失敗を恐れることなくチャレンジし続けてきた企業文化によるものであると考えます。だからこそ私たちは、先輩方からのバトンを受け継ぎ、この企業文化をさらに高め、グローバルカンパニーに向けてチャレンジし続ける使命があるのです。各々が5つのコーポレートコアバリューを胸に、マーケティング・研究開発・製造・営業の4つの軸とそれを支える間接部門の全員の力を結集させ、ONE TEAMとなって、私たちは「世界の優良スナックメーカー」への歩みを前へ前へと進めてまいります。

Always moving forward. One Team & One Dream.

## OUR VALUE

### 経営理念

#### たっぷり、たのしい、「おやつ」と「夢」の創造

もったいない精神をきっかけに「ラーメンをそのまま食べる」という発想から生まれたベビースターラーメン。味はもちろん、発想のおもしろさで多くのお客さまに支持されてきました。わたしたち「おやつカンパニー」は、いつもお客さまの視点から、たっぷり満足感があり、遊びゴコロあふれる、“たっぷり、たのしい”おやつ創りに努めています。

### 中期ビジョン

海外展開の推進、イノベーション力の強化とブランド活性化により、継続的な成長と収益性の向上を実現し、世界の優良スナックメーカーになります。

### コーポレートコアバリュー

私たちは以下の基本価値と行動規範に基づいて活動します。

Integrity

高潔

Initiative

率先

Improvement

改善

Teamwork

チームワーク

Challenge for Win

勝利への挑戦





**本社**

おやつカンパニーの中心部として、おやつ創りを支える多彩な業務を担っています。



**[経営管理本部・人事総務部・監査部]**

経営管理本部では、全社の事業戦略の立案・推進・管理／財務会計・営業債権の回収／IT活用による生産性向上・業務継続性およびセキュリティの強化を推進しています。

人事総務部は、人事面では社員の採用、能力開発、適正配置、処遇決定、そして給与支給、社会保険処理などを担っています。また人事制度、就業規則などを含めた社内の諸制度、規程の策定と整備を行い、コンプライアンスの強化と社員のエンゲージメント向上に取り組んでいます。総務面では全部門の職場に必要なさまざまな支援を行い、職場の環境整備に取り組み、健康促進や福利厚生の上にも取り組んでいます。また、対外的な窓口機能も担っています。

監査部は、当社の運営に関し、価値を付加し、改善するために、独立にして客観的なアシュアランス（経営品質に対する保証）とコンサルティング活動を行っています。

業務監査を通じ、要改善事項などの改善に向けた提言、フォローアップを行うとともに、監査役などとの連携を通じ、当社の内部統制システムの品質向上を図っています。また、内部統制にかかる整備状況評価・運用状況評価を通じ、J-Soxへの対応を行っています。



**マーケティング部門**

お客さまに寄り添い、笑顔あふれる「おやつ生活」を彩るブランドを育成しています。

**[マーケティング本部]**

マーケティング本部では、さまざまな手法でお客さまの行動や嗜好を多角的に捉え、私たちのブランドをより好きになっていただくための戦略と戦術を策定しています。新商品導入やプロモーション活動などの戦術を実行してその成果を測り、その結果を踏まえ、よりよい戦術・プランにブラッシュアップし、再度戦略・戦術の見直し・策定・・・といったPDCAのサイクルを継続的に繰り返し、お客さまのニーズに応えていけるよう日々努めています。

マーケティング戦略1部では「ベビースター」「ブタメン」などの当社がこれまで構築してきたロングセラーブランドを担当し、マーケティング戦略2部では、パンやパフ素材を応用したブランドと、お客さまの健康志向を踏まえた新しいブランドの開発・育成を担当しています。





研究開発部門

いつも子どもたちの目線で。  
お客さまの笑顔を育む“理想のおやつ”を  
探求し続けています。

〔開発・品証本部〕

研究開発部では、『食品の菓子化』を開発コンセプトに、ラーメンをスナック菓子にしたベビースターや、ミニサイズカップラーメンのブタメン、パンを素材とした菓子など多数の商品を開発。また近年では、気になる栄養成分を摂取できて美味しく食べられるお菓子の開発にも力を入れています。アイデアをカタチにするため、味・食感・風味・色などにこだわり、試作と研究を重ねています。さらに、オリジナリティにあふれる“おやつ”のさらなる価値向上を目指し、中長期的な視点での新規素材や新製法の開発・研究など、おやつカンパニーのコアとなる技術の創出にも取り組んでいます。

品質保証部では、商品の規格確認から発売後のアフターフォローまで、お客さまからお寄せいただいたさまざまな“声”に耳を傾けるとともに、ISO9001やFSSC22000を通じて、安心・安全な商品をお届けするための“おやつ創り”を支えています。

開発購買部では、さまざまな楽しい商品企画を実現し、いつでもお客さまに安心して美味しくお召し上がりいただくために、品質に優れ安定した供給が可能な原材料の探索・調達を行っています。



製造部門

独自技術を活かした製造ラインで  
オリジナリティあふれる“たっぷり、  
たのしい、おやつ”を創り続けています。



〔製造本部〕

製造拠点は、久居工場・森工場・井関工場の3拠点で、魅力的でおいしい“おやつ”を創っています。“もったいない精神”から生まれたベビースターの製麺技術に加え、その他さまざまな生産技術を組み合わせ進化させた独自の製造ラインを設計運用しています。また各工場の製造ラインは品質、安全に関しても考慮され、日々最適な品質の商品を作り続けています。

生産統括部では、お客さまへ安定的に商品をお届けするため、製造に必要な原材料の調達、製造計画の策定、商品の保管と出荷までを担い、直接製造する事以外のあらゆる工程に携わり、工場での製造全体をコントロールしています。

技術部では、オリジナリティあふれる“おやつ”を作る独自技術を実現するため、製造現場や外部業者さまと協働し、各種設備を選定・導入して工場の安定生産を支えています。





営業部門

全国に広がる卸売店さま、小売店さまとの営業ネットワークを活かし、お客さまへ“おやつ”と“夢”をお届けしています。

[営業本部(国内)]

各営業拠点では、エリアや流通チャネル特性などの市場分析に基づき、自社商品で取引先さまの課題を解決する魅力的な売り場や売り方の提案を行っています。卸売店さま、スーパーマーケット・コンビニエンスストア・ドラッグストアなどの小売店さまとの密なコミュニケーションにより、当社のブランドを活かした売場提案や店頭プロモーションを行うと同時に、小売店さまの店頭を通じてお客さまの潜在ニーズを見出し、研究開発部門やマーケティング部門とともに、笑顔を育む“理想のおやつ”を探求し続けています。

営業推進・SCM部では、各営業拠点から集約される商談の情報から最適な生産計画を策定し、配送ネットワークを最大限に活かした物流インフラで、日本全国の取引先さまを通じて商品を安定的かつスピーディーにお客さまのお手元までお届けしています。



海外ビジネス推進部

BABY STARをグローバルブランドへ。そして、おやつ文化を世界中に広め、“世界の優良スナックメーカー”に。

1983年から40年以上にわたり、香港や台湾をはじめとするアジア市場に向けてベビースターラーメンを展開してきました。2017年には台湾におやつカンパニー初の海外生産拠点を設立し、現在ではアジア、北米、オセアニア、ヨーロッパなど、さまざまな国や地域で販売ネットワークを広げています。2024年にアメリカ・ロサンゼルスに新オフィスを開設し、アメリカ市場へ本格進出。各国と地域に合わせた戦略で、ベビースターラーメンをグローバルブランドとしてさらに成長させていきます。



【台湾】おやつカンパニー桃園工場

私たちは世界の優良スナックメーカーとして、未来に向けた挑戦を続けます。



EC・健康系事業推進部

いつでも、どこからでも。世界中のお客さまに、すこやかで豊かな“おやつ生活”を届ける。

日本および世界のどこからでも、好きな時に、おやつカンパニーの商品を購入できる仕組みを作っており、間食としての“おやつ”から、自分へのご褒美や健康のための栄養補給、友人や家族と楽しむコミュニケーションギフトとして、利用機会を拡大していきます。



# ベビースター

1959年、即席めんを作るときに出してしまう麺のカケラに味をつけ、おやつとして社員に配ったことをきっかけに誕生したのが「ベビースターラーメン」。その後、子どもたちの中で「一番星」になってほしいとの想いを込めて、「ベビースターラーメン」に商品名を変更しました。今では、認知率95%以上、喫食経験も90%を超え、三世代に愛されるロングセラーブランドに成長しています。

## #キブンちよい上げ!

### プロフィール

大好きなベビースターをつまめばゴキゲン! 合言葉は「キブンちよい上げ」。星柄のお洋服を好んで着ていて、ちょっとお調子者だけど、どこか憎めない元気な男子。大好きなベビースターへの想いを得意な歌とダンスにのせて、みんなに届けています!



ホシオくん



# ブタメン

1993年の発売からずっと、子どもから大人まで幅広い世代に愛されているミニカップラーメンの王様。



ブタメン (しょうゆラーメン)

ブタメン (タン塩味ラーメン)

ブタメン (とんこつ味)

ブタメン (カレーラーメン)

ブタメンくん

小腹がすいたときに何度でも食べたくなるおいしさです。



## その他スナック

### ポテト丸 ポテモ

ポテトスナック

スナック菓子カテゴリで最大シェアを占めるポテト素材を、長年培ってきたベビースターシリーズの製造ノウハウを活かして商品化した、見た目も食感も新しいポテトスナック。

### サク まる

パフスナック

「くちどけ小路サクまる」はその名の通り、サクッとした食感とまるやかなくちどけの良さが特徴のパフスナック。キャラクターの「サクまるくん」はおやつカンパニーの新たな仲間です。



パンスナック

“食品の菓子化”という発想から生まれた独自のパンスナック。自社工場で一本一本丁寧に焼き上げたパンを使った、こだわりのラスク。



サクまるくん

## ウェルネスシリーズ

### 素材市場

いわしのスナック、さばのスナック

魚介の栄養素をおいしく、手軽に! 素材のうまみと、気になる栄養素を同時に楽しむことができる、これまでにないヘルシー感覚の魚介のスナック。

BODY STAR  
プロテインスナック

プロテインをスナックで摂るという新たな選択肢を提案。がんばり過ぎずに自分らしくカラダをメンテしたい人を応援するブランドです。

### おやつ サプリ

ふだんの食事に加えて気になる成分を“おやつ”として美味しく、手軽に、がんばらなくても続けられる、サプリメント感覚のスナック。



# COMPANY PROFILE

おやつカンパニーは「たっぷり、たのしい、“おやつ”と“夢”の創造」を経営理念に、“おやつ”の提供を通じて、“たのしさ”や“夢”があふれる豊かな世界を創造する活動に取り組んでいます。

## [会社概要]

社名	株式会社おやつカンパニー
本社設立	〒515-2592 三重県津市一志町田尻428-1 1948年(昭和23年)9月3日
代表者	代表取締役社長 横山正志
資本金	100百万円
決算期	7月31日
事業内容	菓子・食品製造販売
主要製品	スナック菓子・カップラーメン
主要取引銀行	三十三銀行、三菱UFJ銀行



## [沿革]



## [SDGsへの取り組み]

- **社会(地域)貢献活動**  
飢餓と貧困をなくすことを使命とする国連WFPへの支援をはじめ、国内における多様な領域にわたる支援活動で社会・地域に貢献します。
- **環境保護活動**  
国内、海外事業における多方面にわたる環境保護活動により、持続可能な消費および生産、気候変動に関する積極的な取り組みを推進し、人の健康や環境への悪影響の最小化を目指し、社会課題解決に寄与します。
- **ディーセント・ワークの促進**  
ジェンダー平等を目指し、年齢・国籍・その他状況に関わりなく、能力強化を実現し、ディーセント・ワークを促進します。
- **健康・福祉**  
「BODY STAR」ブランドの創設により、少子高齢化および国内人口減少社会における健康維持・促進のみならず、スマートさを求めるニーズの高まりに応えます。

これらは、日本SDGs協会による事業認証を毎年更新しており、SDGsの17項目のアイコンに該当するものとして16項目のアイコンの認証を受けています。(2024年現在)

